

日本最南端の自然文化都市

◎
広報

ししかぎ

人口と世帯数

総人口……………43,551
男……………21,970
女……………21,581
世帯数……………13,716
(平成元年2月末現在)

1989

4/20

No. 213

編集・発行／沖縄県石垣市総務部企画室 石垣市美崎町14番地 ☎(09808)2-9911



御神崎

観光名所の一つの御神崎。

うりずんの季節の今、テッポウユリが一面に咲きほこり、日曜、祭日ともなれば大ぜいの家族連れや観光客で賑わう。

その様子を、やさしく見守る御神崎灯台。

今月の主な内容

ページ

- *平成元年度
施政方針……………2～7
- *大競演・アジアの獅子舞……………8
- *春の大掃除……………9

「世とびあ・いしがき」をめぐって

平成元年度

内原市長

施政方針を語る――



平成元年第二回市議会が、三月十一日から三十一日までの二十一日間の会期で開かれました。その中で内原市長は、平成元年の施政方針を述べました。

はじめに

本日ここに、平成元年度予算案等のご審議をお願いするにあたり、今後の市政運営に関する私の所信の一端を申し述べ、議員各位並びに市民皆様のより一層のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は今日に至るまで、市勢発展の礎を築くため地方自治の本旨にそって常に市民の英知を集め、その総意に基づいて市政を運営することを基本的に鋭意努めてまいりました。

ここに改めて今日までの足跡を静かに顧みるとき、私に課された責務とその使命の重大さをいよいよ痛感しないではおれないのであります。

そのなかで、本市の都市目標である「日本最南端の自然文化都市」の実現に向けてこれまでに都市基盤や生活環境あるいは社会福祉、教育文化、産業等々諸々の面で社会資本の整備が大きく進展してまいりましたことに思いをいたすとき、改めて国県ご当局はもとより、議員各位並びに市民皆様の市政に対する深いご理解とご支援に対し、衷心より感謝申し上げる次第であります。

さて、ご高承のとおり激動の昭和が終わり、時代は平成へと

変わりました。ここ数年来、国際化や都市化、情報化、余暇化あるいは高齢化など社会変化の波が急速かつ多様に進んでおり、まさに新時代への対応が求められております。

従いまして、現代はソフトの時代と言われるように、整備された各種基盤等ハード面を活かし、地域の振興、経済の活性化に結びつけていくうえで、何よりも地域独自の創意と活力が求められると思っております。

もとより、沖縄は戦後の四半世紀を米軍施政下において本土の社会資本整備とは比ぶべくもない状況にあります。しかしながら、私たちは、相互に切磋琢磨し合い、市民の英知の中から地域独自のソフトを生み出し、それを高度に活用することによって市勢を益々発展させなくてはなりません。

申し上げるまでもなく人間の英知こそは、歴史を担い、かつ切り開く原動力であります。

この意味において、今般政府の提唱しております地域づくりすなわちふるさと創成事業は、地域のアイデアを発揮させるうえで極めて意義深いものであります。

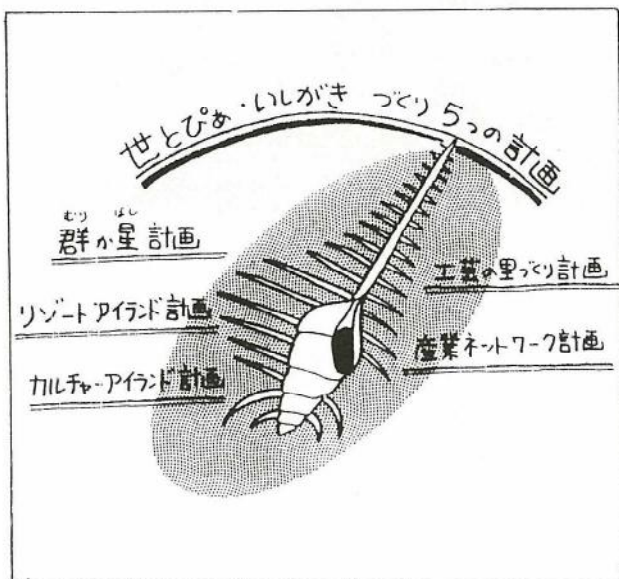
そこで本年度は、市民の英知を集集することを目的に、一億円の有効な使途に係る行政施策について、広く市民のアイデアを募集したいと存じます。

私たちは、常に未来への希望を、平和で豊かな限りなく明るい社会の実現に求めております。このことについて、ふるさとを

同じくし、共に生きる市民皆様ともどもに真摯に、かつ積極的に考えていくとき、自ずからまちづくりの望ましい方向が明示されるものと確信いたします。

以上、市政運営について基本的な考え方を申し述べました。引き続き平成元年度は、これまでの実績のうえに「世とびあ・いしがきをめぐして」をキャッチフレーズとする将来構想を現実させてまいりたく粉骨砕身努めていく所存でありますので各位の特段のご協力を賜りたいと存じます。

つきましては、はじめに平成元年度の主要施策とその概略について申し述べ、次いで予算の編成方針とその規模についてご説明申し上げます。



都市環境・生活環境の整備について



快適な都市環境、個性的で景観豊かなまちづくりを進めるため、本年度も鋭意諸施策の推進に努めてまいります。

市民の生活にうるおいとやすらぎをもたらす、快適な都市空間の形成に重要な役割を果たすものは何よりも緑であります。従って昨年来、都市緑化はもとより道路、全島の集落、観光地を緑の景観で包むことを目的とした「石垣市みどり計画」の策定を進めてまいりました。本年度はさらに、景観形成を積極的に進めるため諸調査を実施し、その実現をめざします。まず、交通体系の整備であります。道路及び橋梁について

は、南後原線及び真地橋を完成させるのをはじめ、シードー線、川原線、パンナ岳北市道、宮良横六号線を整備いたします。

特に、新規事業として、市民より要望の強い崎枝線の整備について事業採択いたしました。この路線は、屋良部半島一周線を形成するものでありますので、その早期完工に努めます。また、市道の案内標識についても整備を進めてまいります。

次に、都市計画街路整備については、万世館通り及び石中東通りについて、市役所通りから横二号線に至る特に狭あいな街路を本年度で整備するほか、産業道路の継続整備を図ります。

また、石垣農協西通り、新川団地前通りの用地補償を実施します。

さらに、これら道路については、統一された名称がないことから、本年度は一般市民の公募によって主要道路の愛称を選定し、イメージアップを図ってまいります。

一方、港湾については、圏域拠点港あるいは貿易港としての利用度が高まっていますことから、引き続き機能の充実と市民ニーズに対応した整備を促進してまいります。

従って本年度も、浜崎町舟溜り、沖防波堤や大型岸壁等基本施設はもとより、臨港道路や橋梁の整備促進に努め、特に沖合人工島を核とするコースタルリゾート計画は、その実現に向けて積極的に努めてまいります。

空港については、永年の懸案でありました新石垣空港建設がいよいよ本年度始動いたします。

県当局との密接な連携のもと圏域発展の礎として整備を進めてまいります。

一方、本年七月より全日空系列エアースタップの那覇―石垣線参入によりダブルトラックが実現いたします。二社の競争による需要開拓は、将来の動向を含めて地域経済に大きく貢献することが期待されます。

従って、現空港の環境整備も重要であり、本年度はターミナルビルのロビー施設等快適な空の玄関の整備に努めます。

次に都市基盤の整備について申し上げます。みどり計画に基づく施策として、道路を含む公共施設緑化整備事業を重点的に進めるほか、グリーンバンクの充実強化に努めます。

市民の憩いの場となる公園整備については、新栄公園が本年度をもって完成いたします。また、長崎公園の竣工に伴い、本年度は、新規に天川公園整備に

ついて調査を実施し、市民のコミュニティ空間の創出に努めてまいります。

一方、公園整備は市街地にのみ集中しないよう本年度は、外山田地区に林業構造改善事業を導入した仮称「桜公園」、名蔵西多良地にロードパークを整備するとともに、於茂登地区に二年計画で農村公園を整備いたします。

また、万勢岳に森林や動植物などの自然とふれあう「市民の森」の整備を図るため、本年度で調査を実施するほか、底原、真栄里両ダムを中心とした、森と湖に親しめる場の整備について検討すべく、調査を実施いたします。

土地区画整理事業については、継続して市民の理解と協力を得ながら幹線道路の整備、物件補償に努めてまいります。

水道については、将来の需要増に対応する白水ダムの建設実施計画調査が県によって実施されます。水道は市民の健康で文化的な生活や経済活動を支える礎でありますので、今後ともその早期建設に向け努めてまいります。

また、継続してろ過池や市街地排水管増補等の整備を図るほか、浜崎町に本市水道事業創設以来初めての庁舎を建設し、より一増の市民サービスに努めてまいります。





公共下水道については、川平特定環境保全公共下水道が本年度において着工するほか、新規に市街地を対象とした公共下水道の整備について基本計画調査を実施し、長期的な都市及び自然環境の保全を図ってまいります。

また、都市下水路では、市民より要望の強い新栄公園東の五号幹線暗渠化工事が本年度をもって竣工いたします。商工高西の十号幹線についても継続整備いたします。

次に生活環境の整備については、市民の健康の確保の観点から重要な意義を持つものであります。従って、本年度も市立救急診療所運営の充実をはじめ、各種検診等市民に密着した保健事業の充実強化に努めてまいります。また、これら事業の中核となる施設の整備について調査検討を進めます。

環境衛生については、人生最

後の斎場である火葬場の環境整備を実施するほか、継続して公害発生防止、衛生害虫駆除等に努めます。

さらに、本群島の歴史を通して住民の生活を苦しめ、発展を著しく阻害してきたマラリアについて、関係者の艱難辛苦のご努力の結果撲滅され、既に四半世紀を経ております。

本市においては、市史編さん事業で関係資料集成が近く発刊される運びであります。なおこの歴史的偉業を永遠に後世に伝えることは、われわれに与えられた当然の責務であると考えます。

従って、本年度は、マラリア終えん記念碑の建立について三市町並びに広く八重山郡民の協力態勢を整え、積極的に取り組んでまいり所存であります。

一方、交通安全については、市民の意識高揚がみられ喜ばしいことではありますが、このことについては限界がなく、従って市民運動を一層強めねばならぬものと確信いたします。

本年度は交通安全母の会育成強化に努め、市民各層への交通安全思想の普及徹底を促進します。また、継続して道路照明灯や反射鏡等交通安全施設の整備に努め、併せて都市交通災害共済事業への加入を促進します。

また、消防防災についても、市民の防災意識の普及向上に努

めるほか、継続して防火水槽、消火栓等を整備し、自衛消防組織の強化を図ってまいります。さらに、防犯灯について本年度は一挙に百六十基の増設を図り、文字通り明るいまちづくりを進めます。

社会福祉の充実に ついて

社会福祉の根幹は、地域社会の温かいふれあいの中で市民誰もがいきいきと暮らしていける

福祉の風土を実現することにあります。従って、本年度も市民の福祉活動への自主的な参加を呼びかけるとともに、有効適切な福祉施策を推進してまいります。

まず児童福祉については、全ての子どもたちの健やかな成長を期し、継続して保育所の環境整備や保育園への助成等をすすめるほか、特に本年度は、九月をめどに伊原間に本市初のへき地保育所を整備・開所いたします。

さらに、子どもたちのみならず広く市民の憩いの場となつていく児童公園におきましては、新規に大型遊具施設を整備いた

します。

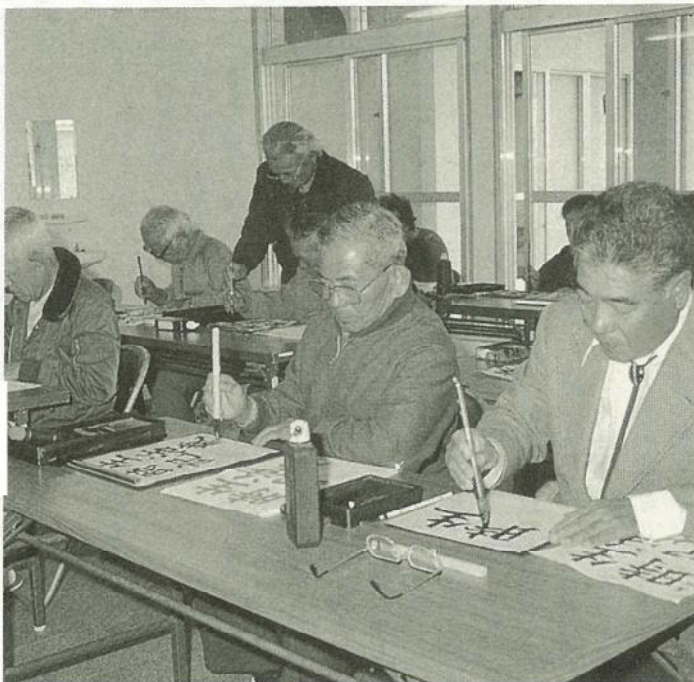
心身障害者福祉では、寝たきりのお年寄りや重度精神障害者への見舞金支給や「障害者の日・市民の集い」を継続実施し、市民の理解と協力のもとに障害者の自立と社会参加を促進いたします。さらに障害児通園施設「ひまわり」については、機能回復訓練が強化できるよう補助いたします。

老人福祉については、本格的な長寿社会の到来に向けて新たな福祉サービスの開発と供給が必要であることから、デイ・サービス事業の実施に向けて検討を進めてまいります。

同時に、家庭奉仕員を増員するとともに、保健・医療面と福祉業務の有機的な連携を図る「高齢者サービス調整チーム」を設置し、訪問健康指導など在宅福祉の拡充強化に努めます。

また、生きがいづくり活動の拠点である老人福祉センターについても環境整備を図ります。母子福祉については、保健事業と併せて自立更生のための諸制度の普及と活用を図ります。また生活保護、援護についてはその適正な執行に努めます。

このほか、市民参加、地域に根ざす市民福祉の拡充のため、移動福祉事務所、地域映画会、声の広報等福祉の風土づくりを推進いたします。



教育振興、市民文化の創造について



地域に指定し、三年計画により各学校、家庭及び地域が一体となった、まさに全市あげての対策を展開することで具体的な学力向上の実があげられるよう努めてまいります。

なお、従来よりへき地校を対象とした集合学習を推進しておりますが、本年度から、より強化拡充し、学習効果の充実を目指します。

さらに、青少年の健全育成を図るため、引き続き子供会及び子供育成会の組織化を進めます。一方、社会教育については、生涯学習の見地から好評を博しております石垣市民大学について、強化拡充して継続開催するほか、引き続き青壮年や婦人高齢者の各種学級や趣味の教室、ワープロ教室等を開催し、学習

内容の充実、多様化を図ります。社会体育については、市民大運動会や各種スポーツ教室の継続実施により市民の健康増進と連帯意識の高揚に努めるほか、特に本年度は、市民スポーツの拠点として待望の総合体育館建設に向けて審議会を発足させ、その望ましいあり方を検討してまいります。

市民文化については、その振興こそ地域活性化の源泉であり継続して諸施策を推進してまいります。まず、市民文化の拠点として高度な教育文化施設となるよう

設計を進めてまいりました市立図書館については、いよいよ本年度において着工し、建設を進めてまいります。

本市の風土に適合するよう、赤瓦二階建て建築とし、児童室、学習室、視聴覚室をはじめ、コンピュータ管理による蔵書の貸出サービス等高次の機能を有する図書館として来春完成、秋の開館をめざします。

また、市制四十周年記念事業として開催し、市民はもとより内外の反響を呼びましたアジア民族芸能祭いしがきについて、本年は「大競演・アジアの獅子舞」をテーマに継続開催いたします。このイベントを地域文化振興のシンボル事業として位置付け、将来の地域活性化への起爆剤としたいと考えます。

また、市民会館の自主事業では、松竹歌劇団の公演等を予定しており、今後とも市民の日常的な文化活動を底辺から支え、その振興に寄与してまいります。さらに、各種文化講座等を継続実施するほか、本年は博物館特別展「久場島清輝下絵展」等を開催し、学習機会の充実に努めます。

市史編さん事業では、引き続き民俗資料の調査を進めるとともに、八重山の古絵図資料の収集、展示並びに近代資料の編集発刊等に努めます。

なお昨年は、本市出身の名古

屋大学名誉教授、文学博士故大浜皓先生のご遺志により、本市文化振興のため六千万円余の寄贈を受けました。改めて市民皆様共々に厚く感謝を申し上げる次第であります。本年度は、当該基金の運用について検討を進め、積極的な活用を図ってまいります。

一方、児童文化では、本市の将来を担う人材の育成のため、本年度は青少年の交流育成事業の実施に向けて検討を進めます。また、新規事業として、創造力豊かで心身ともにたくましい子どもたちを育てるため、アドベンチャー教室を実施いたします。また、少年少女合唱団の育成強化に努めるほか、子ども博物館教室、文化会館の夏冬特別企画や絵本読み聞かせ、各種教室等を継続開催し、郷土学習の機会を含めて、児童文化の振興に努めます。

一方、文化財については、フルスト原遺跡整備基本構想に基づき、史跡公園として十年計画による整備に着手し、初年度は城門の発掘調査等を実施いたします。

また、観音堂については本殿が老朽化しておりますので、本年度において改築整備いたします。なお、荒川カンヒザクラ保護増殖事業、黒石窯遺跡発掘調査等を継続実施いたします。

二十一世紀まであと十年余、今こそ国際化時代に対応し得る、創造性豊かで心身共にたくましい人づくりを進めなければならぬ時であります。従って、教育の現状を真剣にみつめ、さらに市民文化の高揚による地域の活性化を促すべく対応してまいります。

まず学校教育では、引き続き教育環境の整備に努めます。学校施設については、体育館、特別教室等の整備を優先しておりますが、本年度は継続して大浜中学校校舎の新増築を実施するほか、新規に白保小学校体育館

宮良小学校の各種特別教室を整備するとともに、各幼稚園、小学校の現状に即した環境の整備を図ってまいります。

市民の間に論議を呼んでいる児童生徒の学力問題についてはその抜本的な解決が求められており、本市学力向上対策検討委員会において、真摯かつ活発な論議が交わされているところであります。

このことについては私は、本市教育行政の最重点施策としてとりあげるべき全市民的課題であると考えます。従って、本年度は、全小中学校を学力向上推進

特性を活かした 産業の振興に ついて

亜熱帯の気象条件等特性を活かした産業の振興こそ本市発展の鍵であります。従って、本年度も地域経済発展のため鋭意諸施策を推進してまいりたいと存じます。

まず農業生産基盤の整備については、本年度も国営ダム等の水利事業をはじめ、圃場整備、かんがい排水等各種事業を積極的に促進し、計画期限内完成が実現されるよう努めます。具体的には、進捗率八十％を

超えました底原ダムをはじめとして名蔵ダム建設、関連施設の整備をはじめ、新規に二又地区、南与那原地区、名蔵地区、嵩田地区の土地改良事業を採択し、農道、排水路等新規、継続事業と併せて強力に推進します。

また、永年の懸案でありましたウリミバエ根絶事業が平成四年度の根絶をめぐりに、いよいよ本年度から始動いたします。

さらに、農業の基本である土づくりについて、第三セクターで整備を進めてまいりました堆肥センターが今春完成の運びとなりました。夏場には製品を供給できる見込みでありますので、従来より実施している緑肥奨励や牧野施設補助事業等と併せて積極的な地力の維持増強に努め反収の着実な増加を図ってまいります。

一方、サトウキビについては収穫作業の省力化を図るため継続してドラム脱葉機の購入補助



を実施するほか、優良種苗の普及を図り、反収及び生産性の向上に努めます。

パインアップルは、輸入自由化を目前に控え厳しい環境にあります。生食用出荷が好評を博していることから、優良種苗の普及はもとより、新規にパインハウス施設及び多目的管理機械の導入について補助を実施いたします。

同時に、パイン果汁、缶詰等の原料生産についても、県及び国の方針に従い、今後も対応してまいります。

野菜生産については、冬春期出荷が好調で、なおかつウリミバエ根絶が開始されることから、農家の栽培意欲も高まっております。引き続き生産組織の育成強化を図り、安定生産、産地化の促進に努めます。継続して、施設近代化の補助等を実施します。



出荷奨励事業を実施いたします。

林業では、引き続き一般造林事業、天然林改良事業等により健全な森林の造成を進めるほか、林道では万勢山林道支線、嵩田林道の開設を継続実施し、新規に万勢山林道を舗装整備いたします。

水産業では、養殖クルマエビが品質面で高い評価を受けております。今後とも安定生産に努め、漁協の経営安定に資するよう指導いたします。

展望の明るい熱帯果樹、花卉については、継続して温室等施設並びに資材購入補助を実施するとともに積極的な市場開拓に努めます。本年度は、石垣花卉生産組合に対し切花、電照菊栽培施設等の補助を実施いたします。

病害虫の駆除については、継続して特別防除事業や資材購入補助、太陽電池式誘殺灯の設置を進めます。

次に畜産については、石垣牛の銘柄化が進み、高い評価を受けておりますことは誠に喜びにたえません。引き続き、優良系統の選抜等により生産性の高い畜産の振興に努めます。

本年度は、新規で崎枝畜産組合に施設や機械の補助を行うとともに、継続して草地開発、放牧強化対策事業を実施いたします。なお、肉豚についても新規

漁港整備では、登野城漁港の基本及び付帯施設ともほぼ完成し、開港する運びとなっておりますので、本年は道路等の環境整備を図るとともに住宅用地の売却について検討いたします。また、伊野田漁港の指定に向けて調査に入ります。

さらに、流通市場の需要に積極的に対応するため、新規に活漁出荷用施設を整備するほか、漁船近代化事業、サメ駆除等を継続実施いたします。また、要望の強いハーリー船格納施設についても補助を実施いたします。

なお、増養殖・栽培漁業の推進については、試験研究機関との連携のもと、継続してシャコ貝、ノコギリガサミ等を育成放流するのをはじめ、新規にカンパチ、シマアジ等魚類についても育成放流し、資源の積極的な回復、増加を図ります。

商工業については、アーケード等商店街近代化が現実のものとなり、一帯の活性化が図られておりますが、今後とも近代化をすすめる、小口資金融資制度の活用等により中小零細業者の強化育成に努めます。

また、伝統工芸の振興については、八重山上布等の伝産法に基づく伝統的工芸品指定について、その早期指定が受けられるよう、積極的に努めます。さらに、本年度は「工芸の里」について調査し、地盤整備を進めます。

また、本市の伝統的景観を象徴する赤瓦につきましては、これを後世に伝えることが現代に生きる私たちの責務であると考えます。従って、赤瓦生産を掘り起こし、積極的な支援策を講じてまいる所存であります。

観光については、海外や沖縄本島中部リゾートとの航空運賃格差により、低迷が懸念されておりましたが、昨年は二十七万人台の入域客を数え、関係者を安堵させております。

予算編成方針と予算規模

平成元年度予算編成にあたっては、歳出経費の節減と自主財源の充実、確保を図りつつ、事業の優先度、効果、将来の財政負担等を考慮し、施策の厳しい選択を行い、節度ある財政運営

今後とも本市経済の確固たる柱として観光の振興発展をめざし、恵まれた自然資源及び伝統的人文資源を背景に、県のリゾート整備構想との整合性を確保しつつ、国際的なリゾート地の形成を図ります。

しかしながら民間資本による整備開発にあたっては、無秩序な開発は極力これを避けねばならないことは当然であり、土地利用との整合性の確保及び自然環境保全等への配慮、加えて地域経済への影響等十分な論議がなされなければなりません。従って、審議会等の検討組織を醸成させ、慎重かつ詳細な検討を進めてまいります。

基盤整備については、御神崎施設整備、観光地案内標識等各種事業を継続実施するのをはじめ、新規に米原キャンプ場、ヤマヤシ群落遊歩道等の整備を実施します。

なお、全国に石垣観光をアピールするため、誘客宣伝用ビデオを制作し、その活用により誘客に努めます。

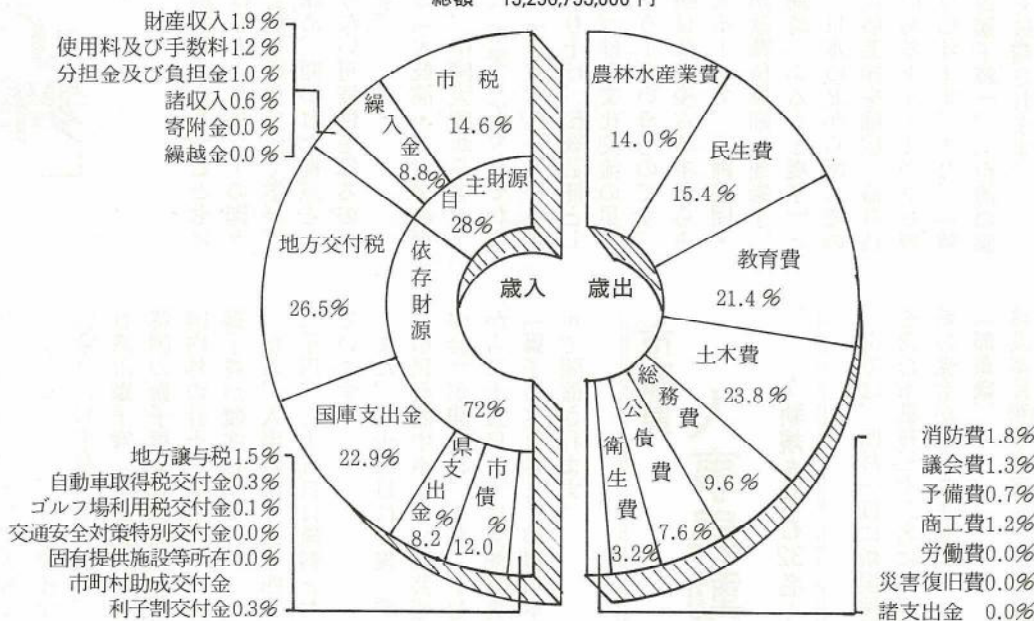
を基本方針として編成いたしました。

以上の方針に基づいて編成いたしました新年度予算は、
一般会計：百五十二億九千六百七十五万三千円

特別会計

- 老人保険事業：十一億六千二百二十七万八千円
 - 国民健康保険事業：十八億二千九百三十五万五千円
 - 簡易水道事業：二百九十二万三千円
 - 港湾事業：八億二千四百四十二万七千円
 - 公有水面埋立事業：九千二百二十四千円
 - 上水道事業：二十億八千五百三十九万二千円
 - 公設市場事業：五千二百二十八万六千円
- 総額：二百一十一億一千六百一十一万八千円
となっておりま。

平成元年度一般会計予算
総額 15,296,753,000円



むすび

以上、平成元年度の市政運営に関する所信と主要施策の概略及び予算の大綱について申し上げます。

くしくも平成元年度は、私が市政を担当して以来、四期目の最終年度となりました。つきましては本年度こそは、なお一層思いを新たに市民に奉仕する職員の意欲と自覚を改めて促し、市民同行、二十一世紀に向けて本市のさらなる発展と市民の幸福を求め、ただただ前進あるのみと信ずる次第であります。

なにとぞ、市民各位におかれましては、私の意とするとともに深くご理解をいただき、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、議員各位におかれても、提案いたしました予算案等並びに諸施策事業について慎重なるご審議をいただきますようお願い申し上げます。

アジア民族芸能祭 —いしがき'89

「大競演・アジアの獅子舞」

6月24・25日に開催



五日の両日に市民会館大ホール、新栄公園で開催します。これは、昨年の六月に開催したアジア民族芸能祭いしがき'88「海上の道・手踊りの乱舞」に続くものです。

市では、アジア民族芸能祭いしがき'89「大競演・アジアの獅子舞」を六月二十四日、二十



人の足跡に誇りをもつとともに琉球弧はもとよりアジアの国々と民族芸能を通じて広く学び、交流を深め、開かれた拠点としての限らない可能性を探るのが目的です。

今回の「大競演・アジアの獅子舞」は、中国大陸からアジアの国々へ飛来してそれぞれのスタイルで伝承されている獅子舞を取り上げ、伝統芸能としての位置づけと文化交流の足跡をたどろうというものです。

二十四日は午後六時半から市民会館大ホールで、舞踊集団・菊の会が歌舞伎舞踊「連獅子」民族舞踊詩「ふるさと囃子」と題して、日本の北から南までの民謡や民俗芸能を幅広く盛り込んだ夢のあるダイナミックな舞台を繰り広げます。また、「韓国北青獅子舞」、「台湾の獅子舞」も披露されます。

二日目の二十六日は午後六時から新栄公園で、1.真栄里の獅子舞(石垣市)、2.南部切田神楽(青森県十和田市)、3.多良間の獅子舞(沖縄県宮古郡)、4.江戸大神楽獅子舞(東京都・菊の会)、5.勢理客の獅子舞(浦添市)、6.嵯峨野六斎念仏(京都市嵯峨野)、7.大川の獅子

舞(石垣市)、8.伊勢大神楽(三重県桑名市)、9.金津流梁川鹿躍り(岩手県・菊の会)、10.台湾の獅子舞(中華民国)、11.韓国の獅子舞(大韓民国)など、国内外の計十一カ所のアジアの獅子舞が競演します。

なお、入場料は、二十四日は二千元、二十五日は無料となっています。

また、二十四日は午後二時から市民会館中ホールで「芸能講演会」が開かれ、また、十七日から二十五日までは芸能写真展「獅子のさまざま」が展示ホールで開催されます。

市職員

人事異動

新規を含む32名

市では、四月一日に新規採用を含む市職員三十二名に人事異動の発令が行われました。

(部長級)

建設部長 柳検査室長・照屋寛伸(参事)、参事 柳税務課長・松山哲範(税務課長1昇任)

(課長級)

総務課長・大島正吉、市中編集室長・新城敏男、民生課長・浦原正男(農政課長)、農政課長・豊里友松(畜産課長)、畜産課長・通事浩(総務課長)、土地改良課長・宮良唯一郎(同技

幹)、保険年金課主幹 柳補佐(野崎龍也(農政課補佐1昇任)民生課主幹・慶田盛英子(同昇任)、民生課主幹・大盛キヨ(同昇任)

(補佐級)

農政課補佐 柳庶務係長・石垣信光(保険年金課補佐)

(係長級)

福祉事務所主査・新本英義(管材料課係長)、保健予防課主査・入稻福澄子(同昇任)、民生課伊原間保育所長・上里幸子(石垣保育所1昇任)

(主事級)

総務課・辻野育子(企画室)、企画室・真喜志一美(保険年金課)、市民課・福島邦子(福祉事務所)、保険年金課・大底マズエ(市民課)、兼久一彦(管財課)、福祉事務所・玉那覇久枝(総務課)

(新規採用)

管財課・嘉手川聡、税務課・大浜方信、崎山晃、石垣保育所・宮良としえ

(市立保育所)

大川保育所・花城智子(石垣保育所)、金城まち子(新川保育所)、登野城保育所・石垣祐貴子(大川保育所)、白川琴美(石垣保育所)、石垣保育所・上地節子(登野城保育所)、新川保育所・仲間和子(大川保育所)。八重山地区伝染病隔離病舎組合事務局長・新城清(石垣市民生課長)

消費税 4月1日から スタート

今年の四月一日から、新しく消費税がスタートしました。

この消費税は、商品やサービスの売上げにかかる間接税で、税金分は価格に上乗せされ、最終的には消費者が負担しますが、納税は製造、御、小売の各事業者が行うことになっています。

そのため事業者の方には、消費税のしくみはもちろんのこと納税事務の手続きをいち早く知っていただく必要があります。

◎消費に広く薄く課税
消費税は、消費に広く薄く負担を求めており、国内のほとんどすべての取引に対して、三パーセントの税率で課税されます。ただし、土地や有価証券の売却、預金の利子、医療・福祉・教育の一部などには課税されません。

◎納税義務者は
消費税を最終的に負担するのは消費者ですが、消費税を実際

に納税するのは事業者です。ただし、個人事業者については前々年、法人については前々事業年度（これを基準期間とい

います）の課税売上高が三千万円以下の事業者の方は、納税義務が免除されますので、申告・納税の義務はありません。

税額の計算は、課税期間（個人事業者はその年、法人はその事業年度）中の売上げに対する税額から、同じ期間中の仕入れに含まれる税額を差し引くだけです。

◎簡易課税制度

簡易課税制度とは、基準期間課税売上高が五億円以下の課税事業者について課税売上高に係る税額の八十パーセント（御売業者は九十パーセント）を課税仕入れに含まれる税額とみなすものです。

◎限界控除制度

限界控除制度とは、課税期間の課税売上高が六千万円未満の課税事業者について、課税売上高に応じて納付する消費税額（

本来納付すべき税額）の一部を軽減するものです。

◎申告・納付の手続きは

課税事業者は課税期間終了後二カ月以内に所轄の税務署長に確定申告書を提出し、その申告に係る消費税額を納付してください。

い。また、課税期間開始以降六カ月を経過した日から二カ月以内に、中間申告と納付をしてください。

※くわしくは石垣税務署へ
電話二一三〇七四

春の大掃除

5月15日～26日

住みよい生活環境をめざして

五月十五日から二十六日までを

「春の大掃除期間」と定め、清掃検査及び指導を実施します。

常日頃掃除のゆきとどかない個所の徹底した清掃をするなど、検査前日までに清掃をしてください。

検査及び指導日程

八月五日
十五日(月) 事業所、官公庁、学校(模範清掃)
十六日(火) 事業所、官公庁、学校(模範清掃)
十七日(水) 新川、新栄町、浜崎町

5月住民検診日程表

月	日	地区名	実施場所	時間
5	22	栄	栄公民館	9時30分～10時30分
		兼城	兼城公民館	11時～12時
		下地	多良間公民館	13時～16時
		多良間	〃	〃
		伊土名	〃	〃
		大田	〃	〃
		(野底小学校)	〃	〃
5	23	富野	米原公民館	9時30分～12時
		(富野小中学校)	〃	〃
		米原	〃	〃
		吉原	吉原公民館	13時～16時
		(吉原小学校)	〃	〃
5	24	崎枝	崎枝小中学校体育館	9時30分～11時
		(崎枝小中学校)	〃	〃
		大嵩	大嵩公民館	11時30分～12時
		川平	農村集落センター	13時～16時
5	25	〃	〃	9時30分～16時
		(川平小中学校)	〃	〃
5	29	白保	白保公民館	9時～16時
	30	〃	〃	〃
	31	〃	〃	〃
6	1	〃	〃	〃

() 内は教育委員会担当

ゴキブリバイト

配布日程

- 毎月第二水曜日
平真々平野川平中部地区
- 毎月第二木曜日
新川、美崎町、新栄町、浜崎町、新川団地、真喜良第一・第二団地、登野城団地、国公宿舍、県職真栄里団地、磯辺第一・第二団地
- 毎月第二金曜日
登野城地区、大川地区、石垣地区
- 十八日(木) 登野城
- 十九日(金) 大川、石垣、美崎町
- 二十二日(月) 磯辺団地、登野城団地、国家公務員宿舍、新川団地、真喜良団地、真喜良第二団地
- 二十三日(火) 平得、真栄里、大浜、磯辺、宮良、白保
- 二十四日(水) 三和、川原、於茂、登、開南、嵩田、名蔵、元名蔵
- 二十五日(木) 大里、星野、伊野田、大野、伊原間、明石、久宇良、吉野、平久保、平野
- 二十六日(金) 崎枝、川平、大嵩、仲筋、吉原、米原、富野、大田、伊土名、野底

(さつき)

市民カレンダー

5月 皐月 MAY

日	曜	旧暦	潮 汐	行 事
1	月	3/26	満干 4:11 10:02 22:27	メーデー 心配ごと相談・人権相談(市役所市民相談室)午前9時～12時
2	火	27	満干 4:48 10:59 16:58 23:14	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・児童文化サークルくにぶん木の会(文館)
3	水	28	満干 5:20 11:47 17:56 23:58	憲法記念日 八重山歌大正琴発表会(市民会館)
4	木	29	満干 5:56 12:33 18:49	国民の休日
5	金	4/1	満干 6:29 0:39 19:39 13:15	こどもの日 子どもの日のつどい(文館)
6	土	2	満干 7:04 1:17 20:26 14:00	
7	日	3	満干 7:42 1:56 21:17 14:46	ピアノ公開レッスン(市民会館)
8	月	4	満干 8:17 2:36 22:09 15:31	世界赤十字デー 心配ごと相談・人権相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 ファミリーコーラスフロッギーズ・無料法律相談(文館) ゲートボール4月期決勝(老人福祉センター)
9	火	5	満干 8:58 3:12 23:07 16:18	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・絵画サークル群星(文館) 舞踊クラブ・生花クラブ(老人福祉センター)
10	水	6	満干 9:41 3:55 17:11	愛鳥週間(～16日) 法律相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 ボニージャックス演奏会・憲法 講演会(市民会館) 八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・フォークダンスクラブ(文館)
11	木	7	満干 0:15 4:48 10:32 18:09	心配ごと相談(市役所市民相談室)午後1時～5時 囲碁クラブ(老人福祉センター) 「最後の超 念力」講演会(市民会館) 手話サークル碧の会・歌声サークルピバーズ・手づくり絵本同好会(文館)
12	金	8	満干 1:38 6:00 11:39 19:15	文化講演会(市民会館) 手芸クラブ(老人福祉センター)
13	土	9	満干 2:48 7:50 13:14 20:24	八重山地区交通安全協会定期総会決算報告(市民会館) 大原画展(文館)～14日
14	日	10	満干 3:32 9:25 14:56 21:25	母の日 種痘の日 京子日舞第5回発表会(市民会館)
15	月	11	満干 4:02 10:22 16:09 22:13	沖縄復帰記念日 心配ごと相談・人権相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 ファミリーコーラスフロッギーズ・寿楽会(文館) カラオケクラブ(老人福祉センター)
16	火	12	満干 4:27 11:05 17:05 22:54	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・児童文化サークルくにぶん木の会(文館) 三味線クラブ(老人福祉センター)
17	水	13	満干 4:55 11:43 17:52 23:31	法律相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 健康体操・健康相談(老人福祉センター) 緑化シン ポジウム(市民会館) 八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・八重山文化研究会(文館)
18	木	14	満干 5:20 12:15 18:21	国際親善デー 心配ごと相談(市役所市民相談室)午後1時～5時 仲田幸子40周年記念公演(市民会館) 手話サークル碧の会・歌声サークルピバーズ(文館)
19	金	15	満干 5:49 0:03 19:09 12:49	グラウンドゴルフ(老人福祉センター)
20	土	16	満干 6:17 0:38 19:49 13:21	ローマ字の日 石婦連第15回定期総会(市民会館) 小学校高学年対象絵画教室①・八重山民謡愛好会(文館)
21	日	17	満干 6:49 1:09 20:25 13:57	
22	月	18	満干 7:20 1:44 21:07 14:33	心配ごと相談・人権相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 教頭・教務主任研修会(市民会館) ファミリーコーラスフロッギーズ(文館)
23	火	19	満干 7:54 2:17 21:52 15:10	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・絵画サークル群星(文館) 舞踊クラブ・生花クラブ・健康相談(老人福祉センター)
24	水	20	満干 8:32 2:54 22:39 15:53	法律相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 書道クラブ(老人福祉センター) 運動会のための実 技研修会(市民会館) 八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・フォークダンスクラブ(文館)
25	木	21	満干 9:12 3:36 23:31 16:39	心配ごと相談(市役所市民相談室)午後1時～5時 手話サークル碧の会・歌声サークルピバーズ・手づくり絵本同好会(文館)
26	金	22	満干 10:02 4:26 17:28	沖縄県住居表示協議会総会(市民会館) 手芸クラブ(老人福祉センター)
27	土	23	満干 0:28 5:32 11:05 18:23	小学校高学年対象絵画教室②(文館)
28	日	24	満干 1:28 6:51 12:25 19:26	
29	月	25	満干 2:22 8:16 14:00 20:34	心配ごと相談・人権相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 ファミリーコーラスフロッギーズ(文館)
30	火	26	満干 3:10 9:34 15:32 21:37	消費者の日 ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・絵画サークル群星(文館)
31	水	27	満干 3:54 10:36 16:49 22:35	法律相談(市役所市民相談室)午前9時～12時 八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら(文館)